



社会福祉法人 愛児福祉会 やまびこ保育園

名護市宇屋部1697番地の1
TEL 0980-52-3670
FAX 0980-52-5571
yamabiko@woody.ocn.ne.jp



やまびこ保育園は、1946年屋部寺での青空保育を開始し屋部の地域に根差して77年の歴史があります。

初代園長が築いた保育に対する思いを大事にし子ども主体の保育を実践しています。園長はじめ個性ある保育者集団がそれぞれの力量を発揮し、お互いをカバーしながらが見守り見守られ、保育を楽しんでいます。



園舎紹介

園舎前は屋部川が流れ緑豊かな自然に恵まれ、子育て支援センター(ヤッホーハウス)も併設されています。

令和4年10月には、0歳児低月齢児の園舎が完成し発達に

応じた保育を展開中です。光と風の明るい2階建て園舎の屋上には菜園もあり、季節の野菜を育てクッキングを楽しんでいます。やまびこ久辺保育園や学童のやまびこ CLUB、やまびこ久辺ラボも法人の仲間です。



保育の様子

各クラス月1回の外部講師によるリトミックや5歳児のラグビー教室、エイサーや屋部区に伝わる伝統的な道じゅねー参加、サトウキビの植え付けから黒糖作り、ユニムーチャーなど楽しい行事がたくさんあります。

0、1歳児用ミニ園庭、中園庭、大きい園庭があり、発達に応じて遊べる環境があります。

保育士の『ゆくればルーム』があり、コーヒータイムや談話もたのしめます。

また、カフェ風になっているヤッホーハウスは、イベント(ヤッホー市、歌のコンサート、エイサー、ダンスなど)があり憩いの広場にもなっています。



自園 PR (私たちの保育園)

業務の効率化から ICT を積極的に活用し、保育日誌も時系列からエピソード形式に変え、連絡帳、保護者への保育の様子発信やドキュメンテーション、ポートフォリオ(児童票)、カリキュラムに繋げています。ICT 化から園児の出欠確認や体調管理、保護者連絡、職員の勤怠管理やチャット機能を活用した連絡業務等を行っています。

私たちが行っている保育は、こんな保育です！

創意工夫した保育をお互いが提案し「いちやりばあいさつ」や異年齢での「ちょーでー保育」など、年上児への憧れ、年下児へのいたわりや優しさが自然と身についています。遊、食、寝の独立から遊びは自分での選択や食事はバイキング方式で、食べる量も申告制をしています。

子ども主体の「MIMAMORU 保育」により子ども自ら考えて、遊びや活動を行い、職員は発達に応じて適切な援助を行っています。

一人一人の子どもの発達記録をポートフォリオ「なないろ」にまとめ卒園するときに渡しています。0歳児から5歳児までの写真やエピソード作品などが入っていて、子どもたちの宝物になっています。



サポート体制

各クラスリーダーを中心に、新職員へのサポートを行う事で安心して過ごせます。20代から70代までの幅広い職員集団で家族のように連携と助け合いを大事にサポートし合っています。保育士、保育サポート、子育て支援員、調理員、事務員、清掃・ガーデン・物づくり担当者がいます。



先輩からウェルカムメッセージ

人懐っこい子どもたちに囲まれ、毎日、笑いや発見がありとても楽しいです。個性が活かせる職場です。自分の居場所を見つけながら、子どもたちと一緒に育ち合いましょう。

